

高齢化と住宅市場・住居建築

2012/12.11 ロシア学科3回 寺尾 健史

目次



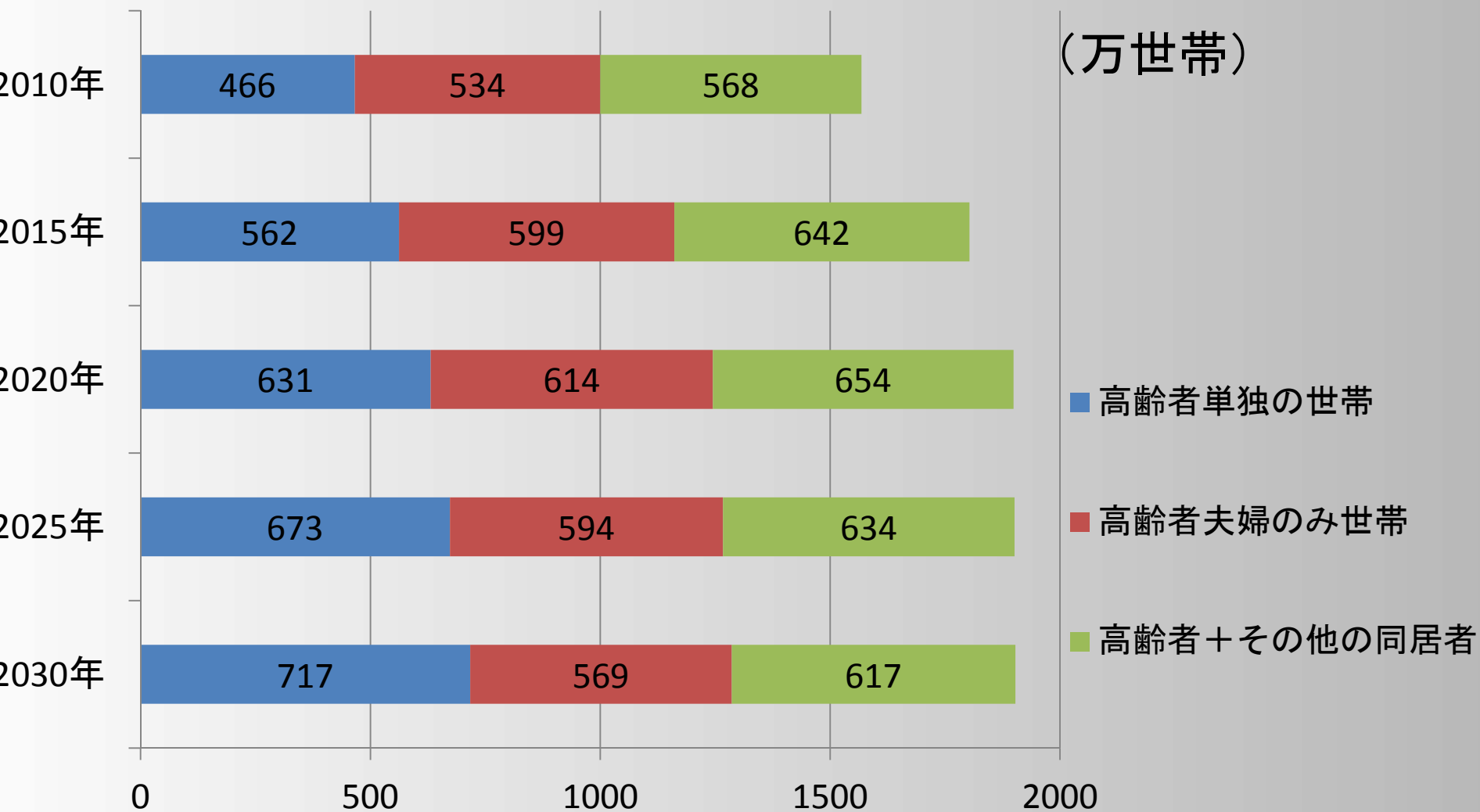
1.住宅購入者と高齢化社会

2.高齢化社会と住宅の選び方

3.住宅建築と高齢化社会

4.まとめ

住宅購入者と高齢化社会



厚生労働省、政策レポートより

住宅購入者と高齢化社会②



- 高齢者だけでも住める家を選択しなくてはならない。
- 人口増加と経済発展を前提にしたこれまでの住宅選びの基準を180度変えなくてはならない。
- 賃貸・購入の両リスクがある。



高齢化社会と住宅の選び方



<長い目で見て経済的な住宅を選ぶ> ポイント

- 丈夫で長持ちする家
- 長期優良住宅(耐久性、地震、メンテナンス)
- 2000年以降に建った中古住宅
- 省エネ性
- 維持、管理レベルの高さ(マンション)

住宅建築と高齢化社会



- 老朽化
→ 高齢者が老朽化した住宅に住む
- バリアフリー
→ バリアフリー法
- 集合住宅における孤独死防止策
→ コミュニティーの強化
- 高齢者(非難弱者)を考慮した非難経路設計
→ 特に火災で逃げ遅れる高齢者が多い

まとめ(意見)



- 人間の高齢化には必ず建築物の高齢化もつきまとうことになる！
- 自分の老後も考えた家選びが重要！
- 様々な自然災害や事故を想定したより安全で丈夫な建築物を！

以上です、



ありがとうございました。